

日本保育学会第75回大会

採択演題一覧（自主シンポジウム）

受付番号	筆頭企画者	発表タイトル	講演番号	発表日	時間	会場
C000009	小山 望	統合保育からインクルーシブ保育へ ーインクルーシブ保育における保護者支援及び保育者同士の支え合いについてー	J-A-1	5月14日（土）	13:00~14:00	第3会場
C000011	滝口 圭子	幼児教育と小学校教育の接続期を生きる子どもと保護者（5）： 年長児から小学校2年生までの縦断研究から見えてきたこと	J-A-2	5月14日（土）	13:00~14:00	第4会場
C000030	保田 恵莉	モンテッソーリ教育学における感覚教育	J-A-3	5月14日（土）	13:00~14:00	第5会場
C000229	浅井 幸子	子どもの表現とドキュメンテーション ー子どもは粘土という言葉をどう使うか？ー	J-A-4	5月14日（土）	13:00~14:00	第6会場
C000055	芦澤 清音	障害と多文化を包括するインクルーシブ保育の可能性（3） ー保育者の常識を問い直すー	J-A-5	5月14日（土）	13:00~14:00	第7会場
C000064	久保山 茂樹	支え、繋ぎ、育む： 日本のインクルーシブな保育への展望（1）	J-A-6	5月14日（土）	13:00~14:00	第8会場
C000065	請川 滋大	保育施設で働く心理職の役割とその課題 ー発達と保育の架け橋としての専門家ー	J-A-7	5月14日（土）	13:00~14:00	第9会場
C000077	浜口 順子	人間・倉橋惣三の実像に迫る ー『倉橋惣三物語』に描かれた子ども時代にフォーカスしてー	J-A-8	5月14日（土）	13:00~14:00	第10会場
C000091	藤田 篤	知育玩具が保育に与える可能性	J-A-9	5月14日（土）	13:00~14:00	第11会場
C000099	今川 恭子	養成校における領域「表現」の展望 ー上手でなければいけませんか、上手でなくてもいいですかー	J-B-1	5月14日（土）	15:45~16:45	第3会場
C000110	小林 みどり	子どもの生活経験を広げ深める教材や環境VI ー子どもの育ちを支える幼稚園と小学校の接続ー	J-B-2	5月14日（土）	15:45~16:45	第4会場
C000123	渡邊 哲也	共に育ち続けるとは～キリスト教保育を巡る考察	J-B-3	5月14日（土）	15:45~16:45	第5会場
C000124	青木 一永	ESD・SDGsの実践における保育者のあり方を問う	J-B-4	5月14日（土）	15:45~16:45	第6会場
C000140	門田 理世	Issues and Challenges on "On-Site" Professional Development - Ways of Implementing the system in Three ECEC Cultures -	J-B-5	5月14日（土）	15:45~16:45	第7会場
C000153	横山 草介	ナラティブプラクティスとしての保育研究	J-B-6	5月14日（土）	15:45~16:45	第8会場
C000161	神尾 美香子	相模原市におけるすべての保育者に向けた研修の取り組み ー相模原市幼児教育・保育ガイドラインの実現にむけた研修のあり方についてー	J-B-7	5月14日（土）	15:45~16:45	第9会場
C000180	逆井 直紀	保育士処遇向上のための公定価格の抜本的改善提案	J-B-8	5月14日（土）	15:45~16:45	第10会場

受付番号	筆頭企画者	発表タイトル	講演番号	発表日	時間	会場
C000200	林 浩子	保育における”よさ”の未定義性	J-B-9	5月14日（土）	15:45~16:45	第11会場
C000206	中澤 智子	現場における同僚性を考える（2） ー記録（ポートフォリオ）の過程を記録してみるー	J-C-1	5月15日（日）	10:00~11:00	第3会場
C000209	谷口 由希子	子どもの権利を保障する制度と保育実践 ー子どもの意見表明権に着目してー	J-C-2	5月15日（日）	10:00~11:00	第4会場
C000049	ポーター 倫子	異文化の視点より養育・保育・教育における「見守る」を検討する	J-C-3	5月15日（日）	10:00~11:00	第5会場
C000243	名須川 知子	乳幼児期におけるESD/SDGsはどのように、何をめざすべきか ～世界OMEPのESD Rating Scaleを手がかりに～	J-C-4	5月15日（日）	10:00~11:00	第6会場
C000252	内藤 知美	子どもの権利条約（CRC）を踏まえた保育・保育実践 ー世界スタンダードとしてのCRCとOMEPの役割ー	J-C-5	5月15日（日）	10:00~11:00	第7会場
C000253	西川 ひろ子	保育士養成校における学外実習の代替えとしての学内実習の教育的効果と課題	J-C-6	5月15日（日）	10:00~11:00	第8会場
C000260	尾崎 司	施設実習用ループリックの開発	J-C-7	5月15日（日）	10:00~11:00	第9会場
C000262	桜井 ますみ	病児・病後児保育見える化5 か年計画 最終年 未来へ	J-C-8	5月15日（日）	10:00~11:00	第10会場
C000263	林 悠子	日本の多文化保育実践上の課題と展望 ～韓国・オーストラリア・米国・フィンランドの動向からの示唆をふまえて	J-C-9	5月15日（日）	10:00~11:00	第11会場
C000284	植村 朋弘	「子どものアートの思考から子ども観・保育観を問い直す」 ～もう一度子ども観に着目して～	J-D-1	5月15日（日）	12:45~13:45	第3会場
C000287	堀田 博史	幼児の主体的なICT活用を考える	J-D-2	5月15日（日）	12:45~13:45	第4会場
C000307	関口 はつ江	「保育実践における状況性、関係性と子どもを育む活動展開」	J-D-3	5月15日（日）	12:45~13:45	第5会場
C000313	山下 恵子	保育者養成校と保育現場をつなぐ“こども理解プロジェクトMIYAGAKU”Ⅰ ～子どもの姿から導かれたネットワーク～	J-D-4	5月15日（日）	12:45~13:45	第6会場
C000317	仙田 考	子どもの主体的なあそび、学び、育ちを支える園庭・校庭・まちの環境について考える 5 ～園庭のお山、斜面の環境やあそびの機会の重要性・可能性を再考する～	J-D-5	5月15日（日）	12:45~13:45	第7会場
C000318	田中 卓也	特別に配慮を要する乳幼児に寄り添う絵本の選び方と読み聞かせ ーこれからの絵本と子どもとの関わり方とは	J-D-6	5月15日（日）	12:45~13:45	第8会場
C000320	児玉 珠美	乳幼児への語りかけについて考える ～保育や子育ての現状を通して	J-D-7	5月15日（日）	12:45~13:45	第9会場
C000326	杉村 伸一郎	数量への関心を育む環境 ー数への自発的な焦点化に注目してー	J-D-8	5月15日（日）	12:45~13:45	第10会場
C000346	井上 眞理子	トライアル・アンド・エラーに学ぶ 質の向上を目指す保育マネジメント ～試行錯誤のプロセスからとらえる保育の質向上の検討～	J-D-9	5月15日（日）	12:45~13:45	第11会場

受付番号	筆頭企画者	発表タイトル	講演番号	発表日	時間	会場
C000357	東村 知子	インクルーシブ保育の今とこれからー ー「分けない」実践の難しさと可能性	J-E-1	5月15日（日）	15:30~16:30	第3会場
C000393	大石 茜	子ども主体の排泄自立を再考する ーなぜおむつが外れない幼児が増えているのか？ー	J-E-2	5月15日（日）	15:30~16:30	第4会場
C000462	矢野 景子	子どもの権利条約と保育実践とのつながりを考える ー保育の生活場面から「子どもの権利」を再考するー	J-E-3	5月15日（日）	15:30~16:30	第5会場
C000463	参納 初夏	居宅訪問型保育の現状と課題	J-E-4	5月15日（日）	15:30~16:30	第6会場
C000528	仲本 美央	インクルーシブ保育で繋がる人と人 ー地域コミュニティ創出を目指した保育現場の取り組みから考えるー	J-E-5	5月15日（日）	15:30~16:30	第7会場
C000538	福田 きよみ	異文化交流の課題と展望 ー認定こども園・大学における取り組みから見えてくることー	J-E-6	5月15日（日）	15:30~16:30	第8会場
C000553	善本 眞弓	保育の場における子どもの育ちを支えるアナログゲーム	J-E-7	5月15日（日）	15:30~16:30	第9会場
C000594	平沼 博将	「保育事故」をなくすために（6） ー重大事故のリスク認知をどう活かすかー	J-E-8	5月15日（日）	15:30~16:30	第10会場
C000598	野澤 祥子	保育の質をいかに実証的に研究するか： 「保育の質と子どもの発達に関する縦断的研究」から論点と可能性について考える	J-E-9	5月15日（日）	15:30~16:30	第11会場
C000613	爾 寛明	コロナ過の乳幼児期における認知・非認知能力への影響について ～コロナ前と現在とを比べ、今後の保育について考える～	J-F-1	5月15日（日）	17:00~18:00	第3会場
C000631	高村 真希	保育者養成校で学ぶ学生の「学びの過程」と「心の揺れ動き」を探るⅡ ー共同体として育ち合う具体的方策ー	J-F-2	5月15日（日）	17:00~18:00	第4会場
C000688	佐藤 寛子	子どもを真ん中に保育を考える ～おもしろさを語りあうことから～	J-F-3	5月15日（日）	17:00~18:00	第5会場
C000702	田島 大輔	保育実践を開く営みの検討 ～オンラインでの公開保育・保育記録・キャリアパスを手がかりに～	J-F-4	5月15日（日）	17:00~18:00	第6会場
C000708	由田 新	音環境の改善と保育実践への影響 ー建築音響からの提案を中心にー	J-F-5	5月15日（日）	17:00~18:00	第7会場
C000714	呉屋 奈都子	地球人として次世代へと繋げる「やりとり」対話的コミュニケーションから生まれる SDG s アクションの芽生え ～地球の声に耳を澄まし傾ける～	J-F-6	5月15日（日）	17:00~18:00	第8会場
C000728	堀 祥子	「つくる・たべる・おしゃべりする」 実践事例から今後の保育の5領域の意味を問い直す	J-F-7	5月15日（日）	17:00~18:00	第9会場
C000750	平林 祥	乳幼児教育・保育施設におけるリーダーシップのあり方の検討（2） 現職保育者の育成体制を中心に	J-F-8	5月15日（日）	17:00~18:00	第10会場